|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 音楽ⅠレポートNo. | | 楽典（２） | | 教科書  『MOUSA１』 | | P.150 楽典  P.154 コード・ネーム | | |
| 提出日 | 月　　　日 | 氏名 |  | 得点 |  | | 評価 |  |

1. **次の各音の音名をドイツ語と日本語で書こう（１点、２点などの区別は書かなくてよい）。**（各１点＝24点）
2. **次の式が成り立つように、（　　）に1つ音符や休符を書こう。**（各2点＝12点）
3. **次に示された音を含む音階の調性（日本語）と種類（長音階、和声的短音階のいずれか）を書こう。**（各1点＝8点）
4. **例を参考に、示された音程になるよう上下の音を右側に書き入れよう。**（各1点＝12点）
5. **左側の２音と同じ音程になるように、示された各音の上に音を書き入れよう。**（各2点＝10点）

テーブル

AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。

時計 が含まれている画像

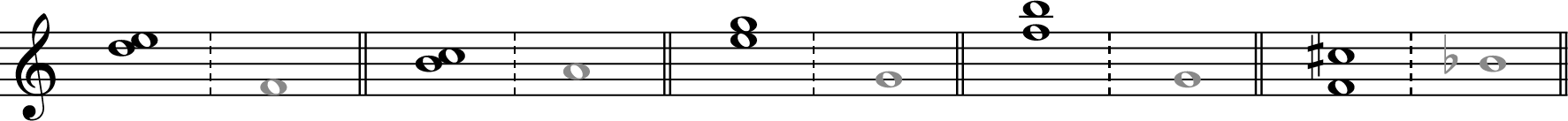
AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。

ダイアグラム

AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。



1. **次の旋律を１オクターヴ下げて、調号とともにヘ音譜表に書こう。**（8点）
2. **次の楽譜の演奏順序を（　 ）にA-B-C…で書こう。**（各3点＝6点）
3. **次の和音のコード・ネームを下から選び（　　）に書こう。**（各1点＝10点）
4. **説明として正しいものには空欄に◯を、間違っているものにはその箇所に下線を引き正しい答えを空欄に書こう。**

ア　ドイツ音名の「H」は、日本音名では「ロ」である。

イ　日本音名の「嬰イ」は、ドイツ音名では「Gis」である。

ウ　日本音名の嬰ホ音はヘ音と、変ハ音はロ音と一致する。

エ　付点２分音符の長さの割合は３で、付点なしの場合の１.5倍である。

オ　挿絵 が含まれている画像

AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。 は、４分音符を５等分にした音符である。

カ　ハ長調の音階の主音はC、属音はG、導音はAである。

キ　旋律的短音階の上行と下行では、第７音と第５音が異なる。

ク　変ロ長調とト短調の調号は一致する。

ケ　「ritardando」は「だんだん速く」という意味をもつ。

コ　曲の途中で変化した速さをもとの速さに戻す際の音楽用語は「a tempo」である。

アンテナ が含まれている画像

AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。

ダイアグラム

AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。

箱ひげ図

AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。

（各1点＝10点）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **ア** |  | **カ** |  |
| **イ** |  | **キ** |  |
| **ウ** |  | **ク** |  |
| **エ** |  | **ケ** |  |
| **オ** |  | **コ** |  |